



第245号 令和8年(2026年)9月

市議会だより

主な内容

6月定例議会の概要	2
各委員会での主な議案審査状況	2
議決一覧	5
一般質問	6
常任委員会所管事務調査事項	9



9月20日はバスの日です

写真は、若松小学校で行われたC-Busの乗り方教室の様子です。運行から四半世紀を迎えたC-Busは、人と地域をつなぐ幹線交通として今日も市内を走っています。

バスや電車などの公共交通は、通勤や通学、買い物や通院などに利用される大切な移動手段です。マイバス、マイレールの意識を持って、公共交通を守り育てていきましょう。



市議会の詳しい情報は鈴鹿市議会のウェブサイトをご覧ください

鈴鹿市議会

検索

<https://www.city.suzuka.lg.jp/gikai/>



6月定例議会の概要

令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)など29議案を可決

6 月定例議会を、6月5日から6月30日までの26日間の期間で開催しました。

まず、初日の6月5日には、市長から「令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)」など9件の議案の提案説明がなされ、6月15日には提出議案に対する質疑が行われました。

また、15日、16日、17日および18日には、18名の議員が一般質問を行いました。

18日には、議案9件を各委員会に付託し、22日および23日に、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の30日には、総務、地域福祉、産業建設、予算決算の各常任委員会委員長から付託議案について審査結果の報告があり、討論はなく、採決の結果、議案9件はいずれも可決しました。

続いて、市長から「鈴鹿市教育委員会委員の任命同意について」など20件の議案が追加提出され、提案説明の後、採決の結果、いずれも同意することに決定しました。

最後に、8月30日までを休会とすることを決定し、散会しました。



各委員会での主な議案審査状況

総務委員会

議案第32号 財産の取得について



6月23日

中央消防署北分署の消防ポンプ自動車の更新

【概要】 平成24年2月に購入した消防ポンプ自動車が令和9年3月末で15年経過となり、車両、ポンプおよび積載している資機材などが老朽化しているため、最新鋭の車両を、中央消防署北分署に配備しようとするもので、契約金額は5,831万5,024円、納入期限は令和9年3月26日で、サン・インターナショナル株式会社鈴鹿営業所と売買契約を締結しようとするもの。

質疑 更新することにより、機能性として向上する部分は。

答弁 今回更新する車両はCD-I型という前回と同型の車両だが、消火用水を1,500ℓ積載できる点が向上している。



導入予定と同型の消防ポンプ自動車

予算決算委員会

予算の審査は、総務・文教環境・地域福祉・産業建設の各分科会に分かれ、詳細に行いました。その後、予算決算委員会の全体会において、各分科会から審査の経過と結果の報告を受け、審査を行いました。

総務分科会



6月23日

議案第26号 令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)

企業版ふるさと納税を活用してシティプロモーションを展開

○シティプロモーション費 330万円

【概要】 シティプロモーションの展開による都市イメージの向上、交流・関係・定住人口の拡大を図るために、企業版ふるさと納税寄附金を活用したシティプロモーション番組の制作に要する経費を計上するもの。

質疑 制作された番組は、テレビ放送終了後はウェブサイトやSNSなどで活用するのか。

答弁 ウェブサイトでの発信を考えている。

文教環境分科会



6月22日

議案第26号 令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)

国庫支出金が前倒しで交付決定されたことによる減額

○施設管理費／維持修繕費（小学校費）△5,469万2,000円

○学校施設長寿命化・大規模改造事業費（小学校費）△7,198万5,000円

○学校施設長寿命化・大規模改造事業費（中学校費）△1,620万5,000円

【概要】 国の補助事業が前倒しにより採択されたことから、令和8年度当初予算に計上した内容と、令和7年度3月補正予算において繰り越した事業の一部に重複が生じたことから、減額補正を行うもの。

質疑 前倒しで補助金が交付されたのは、どの部分のことか。

答弁 大きく5つの改修工事すべてに補助金が適用されている。

施設管理費の維持修繕費については、若松小学校の校舎外壁改修工事および明生小学校の校舎外壁改修工事が対象となっている。

小学校の長寿命化・大規模改造事業については、長太小学校および箕田小学校の屋内運動場のトイレ改修工事や、外壁、トイレの改修工事が対象となっている。

中学校の長寿命化・大規模改造事業については、創徳中学校の屋内運動場のトイレ改修工事が対象となっている。

地域福祉分科会



6月23日

議案第26号 令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)

住民票への氏名の振り仮名記載

○総合住民情報システム費 319万円

【概要】 戸籍法などの改正による戸籍などへの氏名の振り仮名記載に伴い、国からの補助金により、住民票への氏名の振り仮名登録に必要な住民記録システムなどの作業委託にかかる経費を計上するもの。

質疑 振り仮名登録の進捗状況は。

答弁 戸籍法の改正から5月25日で1年が経過した。通知した振り仮名が間違っていた場合、この1年以内に届け出いただくことになっており、その件数が773件であった。

今後については、届けの必要のない方の戸籍を一括記載していく作業を行うことになるが、戸籍システムへの負荷などを考慮し、国からスケジュールが示されている。本市は、9月16日から11月10日まで（予備日を含む）の期間に、戸籍に振り仮名を記載する作業を実施する。

質疑 届け出をされなかった方は、後から、振り仮名を修正できるのか。

答弁 今後、戸籍に記載された振り仮名を確認したときに、間違っていることがあれば修正可能である。

産業建設分科会



6月22日

議案第26号 令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)

農業の担い手を育成および確保するための支援

○地域農業構造転換支援事業費補助金 9,068万円

【概要】 農業者の急速な減少に対応し、農業生産や地域の維持を目的とした担い手の育成および確保のために、地域の中核となって農地を引き受ける担い手の経営改善に必要な農業用機械や施設の導入を支援するための補助金を計上するもの。

質疑 機械や施設の導入支援とは、買い替えではなく新規ということか。また、具体的な内容は。

答弁 農業の経営規模拡大のための支援であり、現在よりも容量が大きな機械や施設の導入などが補助対象となる。具体的な補助の対象は、施設については育苗ハウスなどが中心で、機械についてはコンバインなどである。

質疑 補助事業について、どのように農業者へ情報発信しているのか。

答弁 市のウェブサイトへの掲載や、県、農協を通じて情報提供のあった農業者に対しては個別に窓口や電話で案内している。

鈴鹿フラワーパークの大型複合遊具を更新

○公園施設長寿命化施設整備費 2億8,720万円

【概要】 公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の老朽化対策として、国庫補助金の確定に伴い、鈴鹿フラワーパークの大型複合遊具更新に係る工事費を増額計上するもの。

質疑 新しい遊具への更新後、既存遊具の跡地はどうする計画か。

答弁 既存の遊具は新遊具の設置後に解体・撤去する。撤去後は、新しく別のものは設置せず、芝生を張って現状の築山の形を残したままの空間として整備する予定である。

質疑 今回の遊具更新に当たって、その進め方と遊具の内容は。

答弁 補正予算成立後、公募型プロポーザルを実施して遊具を選定する予定である。その選考過程において、市内全28小学校の児童などを対象とした自由投票を行い、その結果を評価に反映させることで、こどもの意見を取り入れたいと考えている。

質疑 複数の提案を受けてその中から選定するのか、すでに型が決まっている既存品から選ぶのか。

答弁 事業者には既存品ではなく、さまざまな組み合わせによる大型遊具の提案を出してもらい、その中から選定をする予定である。

議決一覧（6月定例議会）

【6月定例議会に上程された議案は、全て全会一致で可決または同意しました。】

議案番号など	件名
議案第26号	令和8年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)
議案第27号	鈴鹿市印鑑条例の一部改正について
議案第28号	鈴鹿市職員の旅費に関する条例及び市長及び副市長の給与等に関する条例の一部改正について
議案第29号	鈴鹿市税条例の一部改正について
議案第30号	鈴鹿市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の一部改正について
議案第31号	協定について
議案第32号	財産の取得について
議案第33号	市道の認定について
議案第34号	市道の廃止について
議案第35号	鈴鹿市教育委員会委員の任命同意について
議案第36号～議案第54号	鈴鹿市農業委員会委員の任命同意について

一般質問（要旨）

一般質問は、定例議会において提案された議案に関係なく、市の一般事務について市の方針をただすものです。

自由民主党
鈴鹿市議員

森 雅之 議員

DXの推進について

（質問）自治会・住民向けDXツールの導入について伺う。

（答弁）自治会・住民向けDXツールは、自治会員に対する情報発信や役員同士の連絡・調整が可能な、情報共有において効果的なツールであり、広報紙や回覧のデジタル化により、自治会の事務負担軽減につながると期待している。自治会の意向を踏まえ、さまざまな課題を含めて、DXツールの導入を前向きに検討していきたいと考えている。

その他の質問 ○公共施設（就学前施設）における今後の方向性



公明党

藤浪 清司 議員

中東情勢に伴う市内経済と市民生活への対応について

（質問）中東情勢に伴う市内経済と市民生活への影響に対応するため、市長が中心となって、国・県と連携を密にして対応する必要があると考えるがいかがか。

（答弁）中東情勢の緊迫化による市民生活や市内経済への影響は広範囲にわたっており、その対応については非常に重要であると認識している。課題の解決につながる財政支援や効果的な経済対策を国に求めるなどの役割をしっかりと果たしていきたい。

その他の質問 ○公共施設マネジメント



新緑風会

加藤 公友 議員

中学校部活動の地域展開について

（質問）令和8年10月から始まる休日部活動の地域展開、活動体制の現状と持続可能な仕組みづくりに向けた今後の方向性について伺う。

（答弁）休日の部活動は地域団体による活動へ移行する。今年度は地域展開の初期段階として課題やニーズを把握しながら、教育委員会と文化スポーツ部が連携し、地域の受け皿づくりや活動環境の充実を進め、本市に合った持続可能な体制づくりと、中学生が継続して活動できる環境の確保を目指す。

その他の質問 ○地域産業の持続的発展
OF1日本グランプリ継続開催に向けた取り組み



無所属

桐生 常朗 議員

人事制度について

（質問）AIの進展で働き方が変わり、公務員の採用難や若手の離職も深刻化している。意欲を持って働くには、評価が公平で、頑張りが処遇に反映される人事評価制度が必要。一方で、本市の制度では職員の努力はほとんど処遇に反映されない。残業時間ではなく、職員一人ひとりの努力と成果が処遇に反映される仕組みの構築を目指すべき。

（答弁）評価者による評価の偏りは課題であり、公平な評価制度構築を目指す。今後は上位者の勤勉手当への増額反映や昇給などへの反映を前向きに進めていく。



自由民主党
鈴鹿市議員

太田 龍三 議員

児童を猛暑から守る登下校時の熱中症対策について

（質問）全市立小学校・全450学級への「冷却グッズ再凍結用小型冷凍庫」一斉設置を求める。

（答弁）児童生徒の健康維持を図る熱中症対策の一つと認識している。設置場所の確保や電気容量の確認、衛生面での管理方法などの課題がある。一部の学校へ実際に冷凍庫を設置し、運用上の課題や効果、現場の負担などを検証していく。その検証結果を踏まえ、今後の対応について、慎重に検討を重ね、児童生徒が安心して学べる環境づくりに努める。



市民の声

市川 昇 議員

鈴鹿市の文化財について

（質問）仏像に関する文化財指定について、①指定件数および②府南寺仏像群の今後の取り組み。天然記念物の樹木について、③指定件数および④長太の大楠の現状と回復に向けた取り組み。以上4点についてお聞きしたい。

（答弁）①21件。②文化財保護審議会をはじめとする専門家の知見を得ながら市内文化財の調査研究を進め、公平性・客観性を軸とし推進していく。③11件。④次世代への確実な継承のため所有者、地域住民、専門家との連携を強化し、適切な保護と樹勢回復に向けた取り組みを粘り強く進めていく。



人材育成について

(質問) ①人事異動の結果評価はあるか。②昇任試験制度について。③昇任を希望しないこととの分析は。④第三者の助言を取り入れたか。⑤40代からの部長就任は。⑥30代での地区市民センター長就任は。

(答弁) ①人事そのものの評価は行っていない。部局長ヒアリングで代替。②昨年以降に議論はない。③分析は行っていない。④第三者の助言などは受けていない。⑤年齢だけで判断せず能力などを見極め、人材登用に努める。⑥人材育成の観点から重要と考える。

その他の質問 ○社会災害に対するリスクマネジメント



消防団施設整備について

(質問) 消防団員は、非常勤特別職の地方公務員である。しかし、消防団施設は市所有8施設、各自治会所有16施設であり、その維持管理は、市所有施設は全額公費であるが、自治会施設は修繕や改修に対する補助となっている。本市が責任をもって維持管理すべきではないか。

(答弁) 消防団は地域防災力の中核として重要な役割を果たしている。消防団施設も地域防災を支える重要な施設であり、補助要綱の見直しや施設の市有化を検討し、適切な維持管理を行っていききたい。

その他の質問 ○こども誰でも通園制度



児童発達支援事業所と公定支援

(質問) 近年、物価高騰や人材不足により障害福祉サービス事業所の経営は厳しさを増している。社会福祉施設はなくてはならない重要な社会資源であり、支援の質の低下やサービス継続への影響が懸念されるが、市の認識は。

(答弁) 障害福祉サービスの持続可能性を確保することは重要な責務であると考えている。担当者連絡会で市内の事業所と課題の共有を図っており、障害者相談支援センターあいと連携し、報酬改定や処遇状況を把握し、必要に応じて国へ改善などを求めている。

その他の質問 ○道路交通法改正



日常生活における地域課題について

(質問) 鈴鹿市独自の移動販売パートナーズ制度、あるいは認定制度の導入について伺う。

(答弁) 西部地域を中心に移動販売や地域づくり協議会による買い物支援が行われている。奈良県生駒市の移動販売等支援パートナーズ制度は、地域と事業者とのつながりづくりに向けて有益な取り組みであると認識しており、今後も地域の共助による買い物支援などの取り組みの継続に向けて支援などを強化する。また、他市町の先進事例の動向を注視していく。

その他の質問 ○地域公共交通 ○スポーツを軸としたまちづくり



警察・自衛隊との連携強化

(質問) 犯罪傾向の複雑化や災害の激甚化など地域リスクが高まる中、警察・自衛隊との連携強化が必要と考える。生活・交通安全、情報共有、大規模イベント対応、災害時の危機管理体制における市の考えや取り組みを問う。

(答弁) 初動対応の迅速化のため、警察OBを関係部局に配置し、連携強化・充実を図っている。鈴鹿警察署とはF1開催を前にテロ対策訓練も実施。災害現場では計画や制度だけでは対応できない課題も生じるため、自衛隊とは共同訓練や意見交換を継続し、より実践的で強固な連携体制の維持・強化に努めたい。



公園管理について

(質問) 弁天山公園や鈴鹿フラワーパークには噴水や小川のような、暑さを和らげる施設が整備されているなど、熱中症対策が施されている。そこで、桜の森公園の暑さ対策として熱中症予防にも効果のあるミストシャワーの設置を提案したい。

(答弁) ミストシャワーについては、今年度、試験的に桜の森公園のちびっこ広場の中にあるあずまやに設置し、効果を見て今後、他の公園についても検討していく。

その他の質問 ○こどもたちの声を聞く機会 ○下水道事業



災害時の備えについて

(質問) 災害時に住民主体で避難所を開設できる、オリブボックスの周知と活用促進、内容改善を求める。収容避難所である武道館について、トイレトレーラーの導入、トイレの洋式化、エアコン設置、階段手すり設置など、利用しやすい環境整備への見解を問う。

(答弁) 地域の集会所などで設備の要望があれば自主防災組織活性化事業補助金を活用した整備の協力を考える。避難所環境の改善が必要であることは認識している。施設管理者と協議し避難所環境改善に努める。

その他の質問 ○学校給食の提供



街の賑わいと文化・スポーツ振興について

(質問) (1)市民参加の恒例行事①シティマラソンの今後の展望は②指定管理者による運営効果は(2)F1開催①2030以降の開催推奨のための取り組みは②地域住民の困りごとへの対策は。

(答弁) (1)①来年の30回記念大会に向け特別な催しを検討中。本市スポーツ行政の核と位置付ける②文化施設のロビーコンサートなどの新しい取り組みなどにより利用者増(2)①交通アクセス整備、宿泊施設不足の対策や渋滞緩和を強化②交通渋滞、ゴミやトイレ問題など環境負荷などの改善に努める。

その他の質問 ○子どもを取り巻く安全対策



「老後ひとり難民」問題について

(質問) ひとり暮らし・老夫婦だけの高齢者世帯、低い年金額で生活保護基準を少し上回る方々は、一旦倒れたり入院したりすると、たちまち生活が困難になる。日常生活への支援など、総合的な体制づくりを求める。

(答弁) 高齢者の生活上の不安や孤立のリスクに対応できる地域包括ケアシステムの構築、その中核であり、身近な相談窓口となる地域包括支援センターをはじめ、切れ目のない支援体制の整備に努めている。

その他の質問 ○交通事故防止対策
○青少年の森公園



保育の充実について

(質問) 保育士が専門性を発揮し、やりがいを持って働き続けられるよう、1歳児の配置基準を加算対応ではなく、市独自で5対1へ基準を改善すること。また処遇改善と一体で進め、公私間格差の解消を求める。

(答弁) 配置基準は、3歳児は15対1、4歳・5歳児は25対1に、9割以上の施設で新基準に改善。1歳児の配置は、国に先行し加算・補助金で対応し、保育人材確保の支援をしている。5対1の配置の徹底と定着を図る。

その他の質問 ○歩行者の安全 ○障がい者医療費の助成



まちづくりについて

(質問) 地域づくり協議会へ支給されている一括交付金の使途の確認について尋ねる。

(答弁) 当該年度の交付対象事業が完了次第、地域づくり一括交付金事業完了報告書の提出を受け、その内容を精査し、適正に使用されているか確認している。また、一括交付金の使用に係る基本的な考え方を示した資料を各協議会に配付し、相談や問い合わせに対しては、職員が適宜支援を行っている。地域の自主性を尊重しつつも、公金である以上、適正な執行を確保する必要があると考えている。

その他の質問 ○交通ルール



鈴鹿亀山地区広域連合の今後の在り方

(質問) 介護報酬の地域区分再編に伴う単価下落と介護倒産危機を指摘する。地域区分8%への引上げ交渉か、市独自のインフラ維持支援金を創設して福祉基盤を守る決断が必要である。

(答弁) 地域の高齢者を取り巻く状況の変化を踏まえて、本市の高齢者が、住み慣れた地域で、いかに自分らしく生きられるかを最優先の課題として捉えている。今以上に介護予防事業に重点的に取り組むなど、地域の実情に合わせた事業の推進を図るため、亀山市と協議を継続する。

その他の質問 ○鈴鹿市における空き家問題



常任委員会の所管事務調査事項が決定

総務・文教環境・地域福祉・産業建設の4つの常任委員会では、それぞれの所管事務について調査研究を行っています。調査研究した成果は、次年度の予算編成や政策決定の参考として市政に反映されるよう、市長に対し提言します。

なお、令和8年度に各常任委員会において調査する事項は、次のとおり決定しました。

総務委員会

1 シティプロモーションについて

本市の認知度やブランド力を高め、関係人口の増加などにつなげるため、本市の魅力や価値を戦略的に発信する取り組みについて調査研究を行います。

2 公共施設マネジメントについて

公共施設などの現状や課題を把握し、長期的、計画的に維持していくために、公共施設の計画や施設の在り方について調査研究を行います。

3 投票率の向上について

近年低迷する投票率への対応策として、共通投票所の導入など投票率の向上につながる取り組みについて調査研究を行います。

4 交通安全について

交通事故を防ぐためにゾーン30プラスなどの交通安全対策について調査研究を行います。



文教環境委員会

1 教育と福祉の途切れのない支援体制の充実について

今年度は、地域福祉委員会と連携を図り取り組んでいきたいと思います。本委員会においては、特に教育の観点から、こどもたちが就学前から小学校へスムーズに移行できるよう、途切れのない支援体制について調査研究を行います。

2 本市における統合した小学校の現状把握について

今年度4月に天名小学校、合川小学校、郡山小学校の3校が統合し、新たに天栄小学校が誕生しました。統合による具体的な効果や課題などについて調査研究を行います。

3 部活動の地域展開と施設管理について

今年度9月に休日の学校部活動を終了し、地域クラブ活動に移行します。生徒たちの多様な受け皿となる活動場所を安定して提供できるよう、学校施設の有効活用はもちろんのこと、広く市内公共施設を柔軟に活用できる仕組み作りに向けて、調査研究を行います。

4 こどもへの環境教育について

未来を担うこどもたちが環境問題への関心を高め、日常生活の中で自発的に環境に優しい行動を起こす具体的な仕組みを作るため、調査研究を行います。

5 クリーンセンター建設工事の進捗状況について

今年度新施設の設計・建設工事を進める予定となっています。昨今の物価高騰や緊迫化する中東情勢による影響から建築資材の高騰や調達遅延などが懸念されます。事業が計画どおりに執行されているか、調査研究を行います。



地域福祉委員会

1 地区市民センターと自治会の在り方について

近年、証明書のコンビニ交付サービス、各種手続きのオンライン化が進んでおり、地区市民センターの役割も変化しつつあります。さらに、今後施設の老朽化への対応なども必要となります。

また、自治会業務において、本市からさまざまな業務をお願いしている中、地域活動の負担軽減、担い手不足への対応に向け、自治会業務のデジタル化などの取り組みについて、調査研究を行います。

2 こどもと若者の居場所づくりについて

放課後や長期休暇時における、こどもたちの育ちの支援を行う、居場所づくりが重要であるため、その取り組みについて調査研究を行います。

3 健康寿命の延伸について

医療費、介護費用が年々増加傾向にあるため、健康づくりの推進、健康寿命の延伸が大変重要になってきます。健康寿命の延伸のため、生活習慣病や骨粗しょう症の予防、またレセプトなどを活用した健康づくりの推進の取り組みなどについて調査研究を行います。

4 福祉と教育の連携によるこども支援について

5歳児健診の実施後の状況調査や子育て支援総合コーディネーターの取り組みについて、状況を確認するなど、調査研究を行います。



産業建設委員会

1 持続可能な農業について

持続可能な農業の推進に向けた取り組みや先進事例、技術導入の状況を把握し、本市での導入可能性を検討するため、これらについて調査研究します。

2 モータースポーツを生かした地域活性化について

本市ならではの強みを最大限に引き出すため、モータースポーツを軸とした地域活性化や、地場産業の振興に向けた具体的な取り組みについて、調査研究します。

3 地域公共交通ネットワークについて

移動手段の確保が困難な、「交通空白地」への対応が求められる一方で、これまで地域を支えてきた既存の公共交通事業者との共存を図ることも重要で、双方のバランスを維持しつつ、本市の実情に即した公共交通網の構築に向け、調査研究します。



各常任委員会例月開催日のお知らせ

総務委員会 第1月曜日

文教環境委員会 第1月曜日

地域福祉委員会 第1火曜日

産業建設委員会 第1火曜日

(注) 各常任委員会の例月開催日は変更になる場合がありますので、最新の情報は議会事務局にお問い合わせください。

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会にお越しください

●傍聴の手続き方法

本会議や委員会などの傍聴をするときは、市役所本館14階の議会事務局で傍聴券を受け取ってから入室してください。本会議の傍聴受け付けは先着順です。本会議以外の傍聴受け付けは、開会30分前から開始し、同10分前に締め切ります(締め切り時点で傍聴希望者が定員を超えた場合は、抽選により決定します。)

なお、会議の開催予定は、市議会ウェブサイトや市役所掲示板などでお知らせします。



本会議場：定員53名



委員会室：定員10名

●音声を聞き取りにくい方に

議場の傍聴席にて音声を聞き取りにくい方には、ヘッドホンを出していますので、議会事務局へお申し付けください。



また、手話通訳や要約筆記をご希望の方は、事前に議会事務局へご相談ください。

議会に来られなくても…

●本会議をライブ中継しています

本会議の様子をケーブルテレビ(CNS・112ch)とYouTubeでライブ中継しています。放送時間は午前10時(開会時間)から会議の終了までです。

●委員会などをライブ中継しています

委員会などの様子をYouTubeでライブ中継しています。ライブ中継の対象会議は、常任委員会・特別委員会・全員協議会です。

●録画映像も配信しています

ライブ中継した本会議や委員会などの録画映像をYouTubeで配信しています。
※録画映像のアップロードには数日を要します。

●会議録でもっと詳しく

会議内容の詳細は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所本館14階の議会図書室と4階の情報公開コーナーで閲覧ができます。また、市議会ウェブサイトでも公開しています。
※6月定例議会の会議録は、8月下旬に配置予定です。

**YouTubeは市議会ウェブサイト
からご覧いただけます。**



9月定例議会の会議日程

(注)日程は変更になる場合があります。

8月	31日	月	10:00	本会議(提案説明)	9月	17日	木	10:00	総務委員会(分科会)
9月	1日	火	10:00	議会運営委員会					地域福祉委員会(分科会)
	8日	火	10:00	本会議(質疑・一般質問)		18日	金	10:00	文教環境委員会(分科会)
	9日	水	10:00	本会議(一般質問)					産業建設委員会(分科会)
				本会議(一般質問)		24日	木	10:00	総務委員会(分科会)
	10日	木	10:00	議会運営委員会(本会議終了後)					地域福祉委員会(分科会)
				各派代表者会議(議会運営委員会終了後)		25日	金	10:00	常任委員会予備日※
	11日	金	10:00	本会議(一般質問・追加議案等・委員会付託)					予算決算委員会
				予算決算委員会(本会議終了後)		28日	月	10:00	各派代表者会議(予算決算委員会終了後)
	14日	月	10:00	一般質問予備日※					広報広聴会議(各派代表者会議終了後)
	16日	水	10:00	文教環境委員会(分科会)		29日	火	10:00	議会運営委員会
				産業建設委員会(分科会)		30日	水	10:00	本会議(委員長報告・討論・採決)
									全員協議会(本会議終了後)

※一般質問通告の状況により、また、常任委員会の進行状況により、開催しない場合があります。

皆さまのご意見などをお聴かせください

市議会や市議会だよりに対する皆さまのご意見・ご提案・ご要望をお聴かせください。今後の議会運営の参考にさせていただきます。

宛先は

鈴鹿市議会事務局

〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号
TEL：059-382-7600 FAX：059-382-4876
E-mail：giji@city.suzuka.lg.jp